

2022年11月21日
SCSK株式会社

NotesDB から Microsoft365 へ、 「SCSK NotesDB 移行サービス」提供開始 ～1NotesDB あたり 10 万円から移行可能～

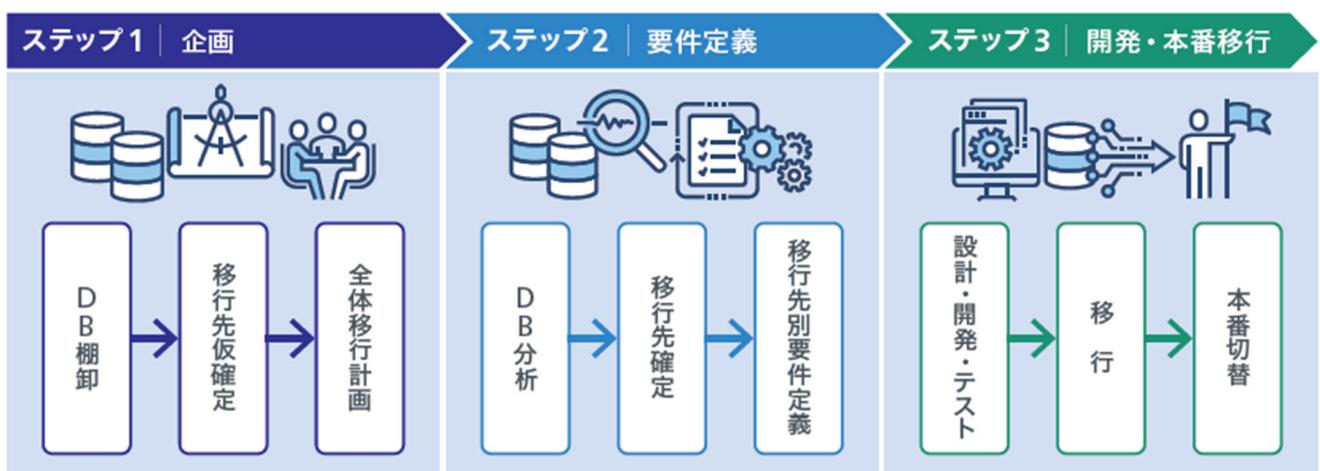
SCSK 株式会社(本社:東京都江東区、代表取締役 執行役員 社長 最高執行責任者:當麻 隆昭、以下 SCSK)は、NotesDB から Microsoft365 の SharePoint、Power Apps への移行を低コスト・短期間・高品質で実現できる「SCSK NotesDB 移行サービス」を、11 月 21 日から提供開始することをお知らせします。Microsoft365 の豊富な導入・開発実績と、20 年以上に渡る NotesDB の開発実績をもとに本サービスを活用し、コミュニケーション基盤の全面的な移行を支援します。

1. 背景

Microsoft365を利用している企業の中には、現在もNotesを併用されているケースがあります。その要因として、NotesDBのブラックボックス化や容量肥大化により、Microsoft365への高額な移行コストが挙げられます。また、併用に伴う弊害として「ライセンスコストの二重負担」「利用ツールの二重管理」「ユーザーの利便性の悪さ」が企業にとって問題となっているものの、Microsoft365への移行に着手できないのが現状です。

2. SCSK NotesDB移行サービスの概要と特徴

本サービスは、DB 棚卸から本番移行までを一気通貫で支援させていただくサービスであり、「企画」「要件定義」「開発・本番移行」の 3 ステップで実現します。



また、お客様のご要件に応じて最適な移行方式を選択いただけるように 4 つの個別プランをご用意しています。個別プランはお客様のご要件に合わせて複数プランを組み合わせてご利用いただくことも可能です。



本サービスには下記 3 つの特徴がございます。この特徴によって本サービスのメリットである低コスト・短期間・高品質な移行を実現します。社内検証において、従来の移行方式と比べ 35% の費用削減が見込まれます。

(1) 過去実績からの豊富な移行ノウハウ

SCSK は過去に 3,000DB 以上の NotesDB 移行実績があり、そこから導き出した移行ステップとプロジェクト管理手法を活用することで移行作業の効率化と高品質な移行を実現します。

(2) 移行先のテンプレート化による開発の効率化

複数の NotesDB を分析し、同じ分類の NotesDB に対する SharePoint サイト/Power Apps アプリのテンプレート開発を行うことで、テンプレートを利用せず移行した場合に比べて 30% 以上のコスト削減^{※1}が可能です。また、NotesDB からの移行に適した SCSK のテンプレートをベースに検討することで、さらなるコスト削減が見込めます。

※1 40DB を 2 つのテンプレートにした場合の、移行全体のコスト削減率

(3) FPT との協業によるオフショア開発

企画・要件定義フェーズは SCSK が培った実績やノウハウをもとに標準化しております。また、設計～移行フェーズでは FPT 社^{※2}との協業によるオフショア開発を実施します。この 2 つを組み合わせた移行プロセスにより、低コスト・短期間・高品質な移行を実現します。

※2 ベトナムに本社を持つソフトウェア開発会社。日本法人は FPT ソフトウェアジャパン株式会社。

3. 販売開始日

2022 年 11 月 21 日

4. サービス価格

1NotesDB あたり 10 万円(税別)～

※ベーシックプランで 40DB 移行した場合

※詳細は別途お問い合わせください

SCSK NotesDB 移行サービスについて

「商品紹介ページ」 <https://www.scsk.jp/sp/ms/services/0019.html>

「リーフレット」 https://www.scsk.jp/sp/ms/pdf/2210_SCSK_NotesDB_to_M365_2p.pdf

本件に関するお問い合わせ先

SCSK 株式会社

ソリューション事業グループ クラウドサービス事業本部 コミュニケーションサービス第二部

TEL:0800-500-4000

E-mail: scsk-nms-info@ml.scsk.jp

※ 掲載されている製品名、会社名、サービス名はすべて各社の商標または登録商標です。